



# 学校通信 くすのき

平成 26 (2014) 年 1 月 31 日発行

節分に「鬼は～外、福は～うち」こんなかけ声を出しながら豆まきをするのはなぜでしょう。  
節分とは立春の前日のことです。昔は冬から春になる立春を1年の始まりの日としていました。現代でいえば、2月3日の節分は、12月31日の大みそかにあたります。豆をまくのは、昔、京都に鬼が出た時、神様のお告げで鬼に豆をまいたら鬼が退散したという言い伝えから来ているそうです。こうして節分に豆をまいて新しい年を無病息災で過ごせますようにとお願いしたそうです。みなさんも心の中の鬼を外に追い出しましょう。

## 生徒会のメンバーとカタールの小中高校生が交流

12月28日(土)に、カタール(アラビア半島にある石油産出国で、首都はドーハ)の小中学生から高校生と大阪府内の中高校生が交流会を行いました。  
その交流会に本校生徒会も参加。一緒に餅つきをしたあと、こちらからはそろばんや習字を教えたり、カタールの人たちからはアラビア語を教わったりしました。生徒たちは言葉は通じなくても身ぶりや手ぶり、簡単な英語でコミュニケーションをとっていました。交流の様子は、本校のホームページにも詳しく紹介していますのでそちらもご覧ください。



## 震災に備えて小中合同避難訓練を行いました。

約6,000人もの犠牲者を出した阪神淡路大震災。そして行方不明者を含む約21,500人以上の方が犠牲となった東日本大震災。日頃の訓練の大切さは、これらの震災からもよくわかることです。

本校でも、阪神淡路大震災の日から19年目となる1月17日(金)に、校区小学校と合同で避難訓練を行いました。訓練は、南海・東南海沖地震によって6m超の津波が大阪に達するという想定で実施され、津波が届かない本校の4階まで駆け上がり避難しました。

また、この日は特別にはしご車に来てもらって、淡路小学校の先生が消防隊員の方と一緒に上がる訓練を行いました。また、代表の児童生徒による消火訓練では、消火器の使い方を学ぶこともできました。

この合同訓練は小学校と中学校が連携しあうとともに、地域の防災について考える大変良い機会となりました。



4階に避難



はしご車が出動



消火訓練

## 「淡路・西淡路灯明まつり」～心の灯火～

1月18日(土)に「淡路・西淡路灯明まつり」が行われました。このイベントは「地域について知ること」「防災について考えること」を目的に開かれています。夕刻には東日本大震災での犠牲者への鎮魂の思いを込めた灯明が、街を幻想的に照らしていました。なお、このイベントには、本校の生徒たちが作成した灯明も飾られました。



## 2年生進路学習 「ようこそ先輩！」

2年生では、進路学習の一環として1月24日(金)の5,6時間目に「ようこそ先輩」を実施しました。本校を卒業した4人の高校2年生に来てもらい、高校生活のことや自分の中学時代のこと、入試の時の苦労や心構えなどを中心に、後輩である2年生に熱く語ってもらいました。

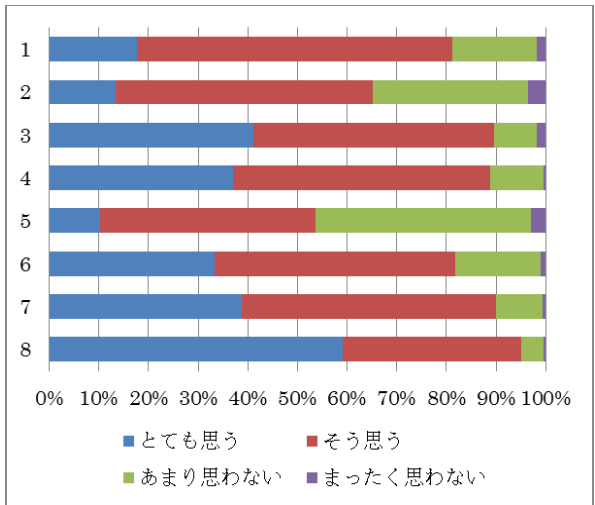
本校の生徒たちからは、「朝何時に起きますか?」とか、「テストは難しいですか?」というような高校生活について具体的な質問が多く出ました。中には「食堂のご飯はおいしいですか?」という質問をする生徒もいて、周りの笑いを誘っていました。しかし、どんな質問も高校生は丁寧に答えてくれたので、中学生にはとても良い体験になったと思います。

また、1月31日(金)には、2年生全員が実際に高校を訪れて、説明を聞いたり、校舎や授業を見学したりする「高校訪問」を実施します。「高校訪問」の様子は、来月号にて紹介します。



## 《2学期》の学校評価アンケートの結果です。(生徒アンケート)

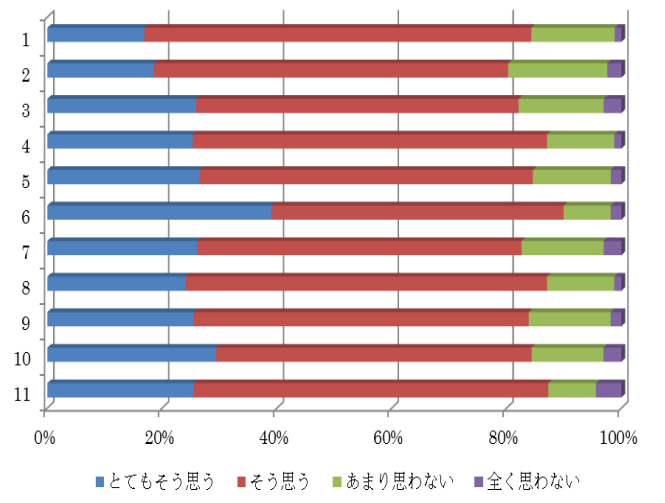
(学校像)



### アンケート項目 (学校像)

- 1 授業がよくわかる学校
- 2 ゴミが落ちていない学校
- 3 部活動が活発な学校
- 4 学級や学年のみんなが仲の良い学校
- 5 みんなが決まりを守る学校
- 6 あいさつが気持ちよくできる学校
- 7 いじめや差別を許さない学校
- 8 生徒会・委員会・サークル活動が活発な学校

### (保護者アンケート)

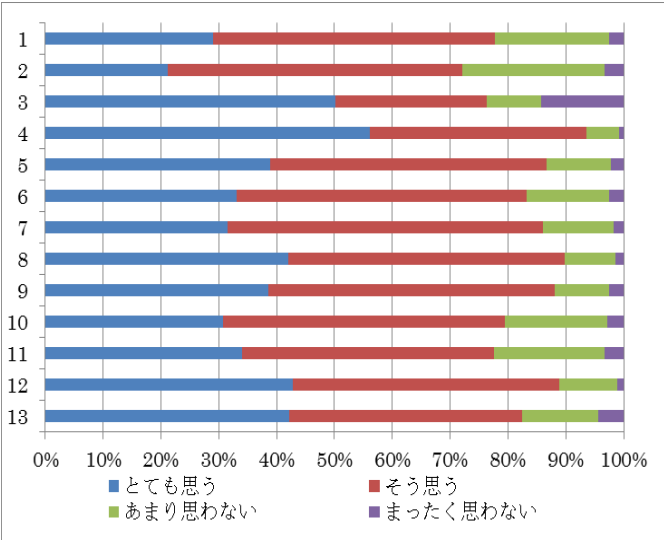


### 学校評価アンケート結果から

生徒アンケートの「学校像」の2番「ゴミが落ちていない学校」の肯定的数値が昨年度より約20%も増加し、今年度は60%を超えました。また、「自己評価」の2番、「キレイな学校になるよう努力した」と答えている生徒の割合が70%を超えました。これらは、美化委員会や生徒会の行う美化向上週間の取組とクリーンキャンペーンの成果が現れてきていると思います。次に、「学校像」の5番、「みんなが決まりを守る学校」では、肯定的数値が50%強にとどまっているのに対し、「自己評価」の5番、「決まりを守った」と答えている生徒が87%もいます。このことは今一度規範意識の向上につながる取組を進める必要があると考えます。

また、保護者アンケートの結果は、概ね8割以上の方に肯定的な回答をいただいています。しかしながら、これに慢心せず今後も保護者の皆様の期待に応えるよう努力したいと思います。保護者の皆さま、学期末の大変忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

(自己評価)



### アンケート項目 (自己評価)

- 1 学習をしっかりと頑張った
- 2 キレイな学校になるよう努力した
- 3 部活動をしっかりと頑張った
- 4 みんなと仲良く過ごせた
- 5 決まりを守った
- 6 あいさつを気持ちよくした
- 7 相手の気持ちを考えて行動した
- 8 自分の役割をしっかりと果たした
- 9 学校生活は充実している
- 10 今の淡路中学校に満足している
- 11 時間を守ることができた
- 12 みんなと協力して取り組む事ができた
- 13 委員会活動や係活動に積極的に取り組む事が出来た

### アンケート項目 (保護者)

- 1 わかりやすい授業の工夫がされている
- 2 学校の美化に取り組んでいる
- 3 部活動が充実できるように取り組んでいる
- 4 学校行事が充実できるように工夫している
- 5 生徒が規律正しい学校生活が送れるよう指導している
- 6 あいさつの奨励をしている
- 7 いじめを許さない学校づくりに努めている
- 8 生徒会活動や委員会活動の充実をすすめている
- 9 学校の様子をわかりやすく伝えている
- 10 「開かれた学校づくり」に努めている
- 11 生徒に向き合い、理解に努めている